株式会社エム・システム技研

取扱説明書	計装用プラグイン形変換器 ***M•UNIT*** シリーズ	
	パネル形、バーグラフデジタル表示 **アナログバックアップ**	**ABF2**

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

概　要

主な機能と特長

●DCSまたはコンピュータ制御信号のバックアップ ●PVバーグラフ指示計付 ●デジタル表示は切換え可能 ●外部接点によるモード切換 ●DIN規格ケース ●電流入力形はABF2停電時に上位制御信号を出力 ●交流電源も用意

アプリケーション例

●DCSまたはコンピュータ制御出力のバックアップ ●入力信号付手動操作器として使用

設　置

設置には次のような場所をお選び下さい。

●屋内で、周囲温度が -5 ～ +55℃の場所

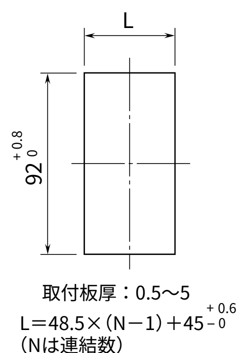
●湿度が 30 ～ 90 %RH で、結露しない場所

●雨や水のかからない場所

●腐食性ガス、粉塵や振動のない場所

取付は下図の要領で行って下さい。

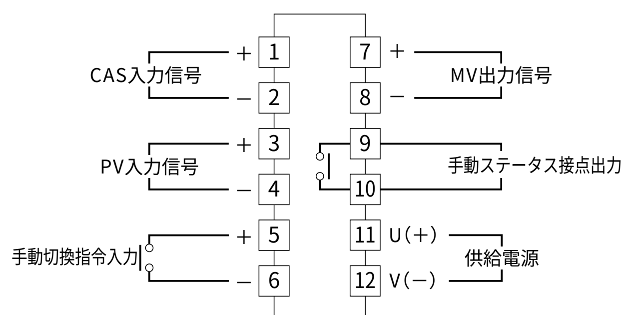
取付寸法図（単位：mm）



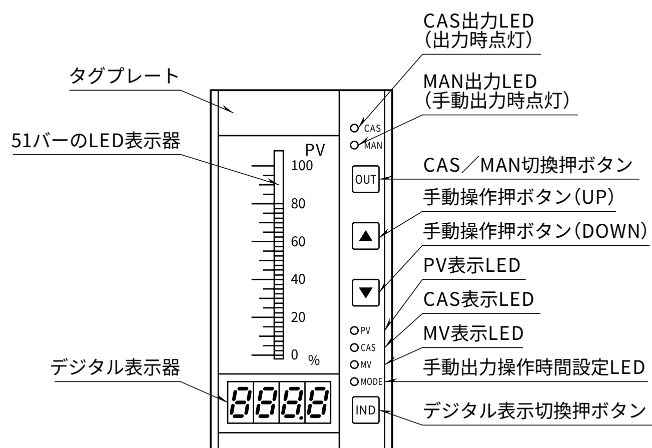
接　続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。

端子接続図



各部の名称および機能



デジタル表示：**測定入力、外部入力**
-13.5 〜 +113.0 %（0.5 % **単位**）
操作出力 -22.5〜+112.5 %（0.1 %**単位**）
手動出力操作時間
1.0 〜 30.0 s（1.0 s **単位**）

デジタル表示切換押ボタン（IND）：
測定入力、外部入力、操作出力、手動出力操作時間を切換（手動出力操作時は、それまでの表示にかかわらず、操作出力の表示になります。手動出力操作を解除すれば元の表示に戻ります。）

出力手動切換：CAS ー MAN **切換押ボタン**（OUT）**により** CAS **入力信号をスルー出力するカスケード動作と、手動操作に切換可能**
（通電開始時は、停電時の状態）

出力自動切換：CAS ー MAN **切換押ボタン**（OUT）**の状態が** CAS **のとき、手動切換指令入力** ON **で強制的に手動に切換可能**
（MAN **のときは切換不可）**

手動切換 指令入力	前面 CAS ／ MAN 切換押ボタン	
	CAS	MAN
ON	MAN	MAN
OFF	CAS	MAN

手動ステータス接点出力：**手動操作可能のとき** ON
遡及時間（CAS → MAN 切換）：0 s（**応答時間は除く**）
オプションで 10 s **まで秒単位で設定可能**
スライドバック時間（MAN → CAS 切換）：1 s ／ 100 %
オプションで 30 s **まで秒単位で設定可能**
手動出力操作時間：15 s ／ 100 %
前面キーにて 1 〜 30 s **まで秒単位で設定可能（オプションによる指定も可）**

■手動出力操作時間の設定方法

① IND **（デジタル表示切換押ボタン）を押し、** MODE LED **（手動出力操作時間設定** LED **）を選択する。**

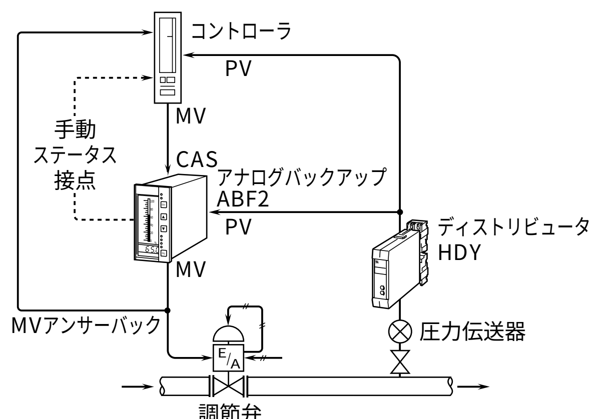
② ▲▼ **（手動操作ボタン）でデジタル表示を** 1 〜 30 **にする。**

■ CAS ／ MAN 切換時のバンプレス処理方法

① CAS → MAN **に切換えるときはバンプレスです。**

② MAN → CAS **に切換えるときにバンプレス切換が必要ならば、手動ステータス接点と**MV**出力アンサーバック信号を調節計に入力して、調節計の出力を**ABF2**の出力にトラッキングさせて下さい。**

［現場パネルに設置したABF2**を使用して、手動でプロセスを立上げた後、中央の調節計に操作権を移したいときにも、上記の機能が利用できます。］**



点 検

①端子接続図に従って結線がされていますか。
②供給電源の電圧は正常ですか。
端子番号⑪ー⑫間をテスタの電圧レンジで測定して下さい。
③入力信号は正常ですか。
④出力信号は正常ですか。
負荷抵抗値が許容負荷抵抗を満足するか確認して下さい。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器＜エム・レスタシリーズ＞をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、納入後1**年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。**